

ふるさと未来創生に関する事業①

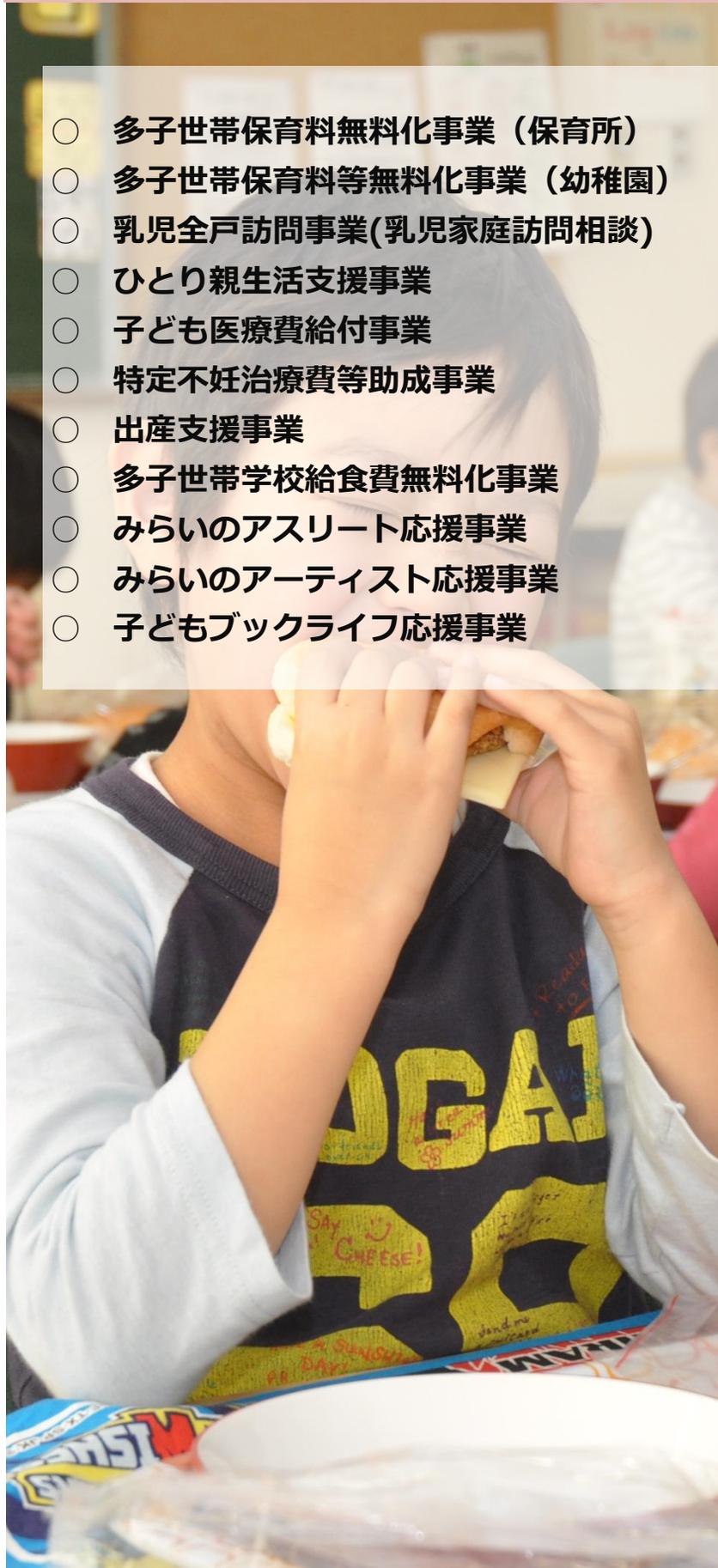
【ふるさと応援・子ども未来基金】



まちが持続的に発展していくうえで、特に市民からの要望が高い施策の安定的な展開を図るため、寄附金を活用します。

①子ども医療費など子育て世代の経済的な負担軽減の推進

- 多子世帯保育料無料化事業（保育所）
- 多子世帯保育料等無料化事業（幼稚園）
- 乳児全戸訪問事業(乳児家庭訪問相談)
- ひとり親生活支援事業
- 子ども医療費給付事業
- 特定不妊治療費等助成事業
- 出産支援事業
- 多子世帯学校給食費無料化事業
- みらいのアスリート応援事業
- みらいのアーティスト応援事業
- 子どもブックライフ応援事業



(1)ふるさとと未来創生に関する事業①

【ふるさと応援・子ども未来基金】

**多子世帯保育料無料化事業（保育所）**

満22歳未満（就学者等）を3人以上扶養している世帯に対し、3子目以降の保育料を無料としています。また、平成29年4月からは、3歳未満の第2子目についても無料（所得制限あり）とし、保護者の経済的負担の軽減を図っています。

寄附金活用金額

25,029 千円

総事業費

31,523 千円

所管部署

市民福祉部

【寄附者の声】

子育て世代なので、子育てが充実する活動に使って下さい。

実施期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日



担当者

平成30年度は第2子分として52世帯53名、第3子目以降分として47世帯52名が無料化の対象となりました。

【ふるさと応援・子ども未来基金】

**多子世帯保育料等無料化事業（幼稚園）**

満22歳未満（就学者等）を3人以上扶養している世帯に対し、3子目以降の入園料及び保育料を無料とし、保護者の経済的負担の軽減を図っています。

寄附金活用金額

9,401 千円

総事業費

9,401 千円

所管部署

市民福祉部

【寄附者の声】

根室市のこどもたちが健やかに育つことを陰ながら応援しています。

実施期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日



担当者

平成30年度は37世帯40名が無料化の対象となりました。

(1)ふるさとと未来創生に関する事業①

【ふるさと応援・子ども未来基金】



乳児全戸訪問事業(乳児家庭訪問相談)

新生児が出生した家庭を保健師・保育士が訪問、親子の心身状況や養育環境等を把握し、相談業務を通じ育児不安の解消に努めました。

【寄附者の声】

自分も息子を持つ母親として子育てを充実させられる環境を整えてほしいと思います。

実施期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日

寄附金活用金額

3,612 千円

総事業費

4,167 千円

所管部署

市民福祉部



担当者

市内136戸を訪問し新生児の発育状況の確認や子育て支援施設のご案内、育児中の疑問についての相談など、各家庭のニーズに沿った支援を行いました。

【ふるさと応援・子ども未来基金】



ひとり親生活支援事業

満3歳までの乳幼児を養育する、児童扶養手当を受給しているひとり親家庭に対し、育児用品を支給し経済的負担の軽減を図りました。

【寄附者の声】

- ・子育て支援事業に役立てていただけたら嬉しいです。
- ・出産や子育ての支援をお願いします。

実施期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日

寄附金活用金額

561 千円

総事業費

561 千円

所管部署

市民福祉部



担当者

平成30年度は、22世帯23名に対し、延べ195件の育児用品券を支給しました。

(1)ふるさと未来創生に関する事業①

【ふるさと応援・子ども未来基金】



子ども医療費給付事業

高校を卒業するまでのお子さんを対象に医療費の助成を行い、疾病の早期発見と治療により子どもの健康の増進を図りました。

【寄附者の声】

- ・医療費援助などの福祉に使って頂ければと思います。
- ・根室市の医療と介護の充実に貢献できればと思います。

実施期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日

寄附金活用金額

444 千円

総事業費

444 千円

所管部署

市民福祉部



担当者

平成28年度から中学生と高校生の入院医療費へ対象を拡大し、平成30年度は延べ13件の実績となりました。

【ふるさと応援・子ども未来基金】



特定不妊治療費等助成事業

不妊治療を受ける夫婦の経済的負担の軽減を図るために、北海道の特定不妊治療費助成金に上乗せして治療費の一部を助成することに加え、治療に係る交通費や宿泊費の一部も助成しました。

【寄附者の声】

子供が欲しくても、不妊治療を経済的理由で受けられない人のために使っていただきたいです。もっと不妊に対する支援をしてあげてください。

実施期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日

寄附金活用金額

743 千円

総事業費

743 千円

所管部署

市民福祉部



担当者

平成30年度は、延べ5件に対し助成を行いました。助成申請者からは、助成に対し喜びの声を頂いています。

(1)ふるさと未来創生に関する事業①

【ふるさと応援・子ども未来基金】

**出産支援事業**

市外での分娩時の入退院に伴う交通費等の経済的な負担軽減を図るため、出産支援金として一律3万円を助成しています。

【寄附者の声】

- ・子どもが生まれやすい、育てやすい地域に！日本の未来は子どもにかかっています。
- ・安心して出産出来る環境作りに役立てていただけたら幸いです。

実施期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日

寄附金活用金額

3,090 千円

総事業費

3,090 千円

所管部署

市民福祉部

担当者

平成30年度は、103件の出産に対し、支援をおこないません。

【ふるさと応援・子ども未来基金】

**多子世帯学校給食費無料化事業**

子育て世帯の経済的負担軽減のため、第3子目以降の学校給食を無料化しました。

【寄附者の声】

- ・子どもがのびのびと育つために使っていただけたら嬉しいです。
- ・子どもたちのために使っていただけたら嬉しいです！

実施期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日

寄附金活用金額

7,563 千円

総事業費

7,563 千円

所管部署

教育委員会

担当者

平成30年度は、132世帯中、小学生101世帯、中学生31世帯の学校給食費を補助しました。

(1)ふるさと未来創生に関する事業①

【ふるさと応援・子ども未来基金】



みらいのアスリート応援事業

みらいのアスリートを目指して活動する児童生徒の意識高揚や地域で応援する気運の醸成を図るため、全道大会以上の大会の出場に係る交通費などの経費を助成し、小学生から高校生までのスポーツ活動を支援しました。

【寄附者の声】

- ・スポーツ、子育て支援にも力を入れ頑張ってください。
- ・スポーツ振興がんばってください。

実施期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日



担当者

平成30年度は、国際大会1件4名、全国大会7件17名、全道大会23件151名の支援を行いました。今後も子どもたちがのびのびとスポーツに打ち込めるよう、支援して参ります。

寄附金活用金額

4,217 千円

総事業費

4,217 千円

所管部署

教育委員会

【ふるさと応援・子ども未来基金】



みらいのアーティスト応援事業

文化の分野において、日本国内や世界で活躍するみらいのアーティストを目指す根室市の児童・生徒の育成を図るため、鑑賞機会等の提供を実施しました。

【寄附者の声】

めっちゃめっちゃ素敵なところだと思います。文化・伝統の継承、頑張ってください。

実施期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日



担当者

平成30年度は、絵画展及びギャラリートーク、音楽指導の3事業を実施し、24名の参加となりました。今後も子どもたちが文化・芸術分野で活躍できる事業を実施・支援して参ります。

寄附金活用金額

1,479 千円

総事業費

1,479 千円

所管部署

教育委員会

(1)ふるさとと未来創生に関する事業①

【ふるさと応援・子ども未来基金】



子どもブックライフ応援事業

子ども達に絵本や読書の楽しさを伝えるため、7カ月児健康相談参加親子への絵本の贈呈や、新1年生全員に本を贈呈しました。また、人形劇公演や絵本作家による「講演会」・「ワークショップ」を行い、630名の親子が物語や絵本の魅力に触れました。

【寄附者の声】

根室の子どもたちの健やかな成長を願っています。

実施期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日

寄附金活用金額

1,458 千円

総事業費

1,458 千円

所管部署

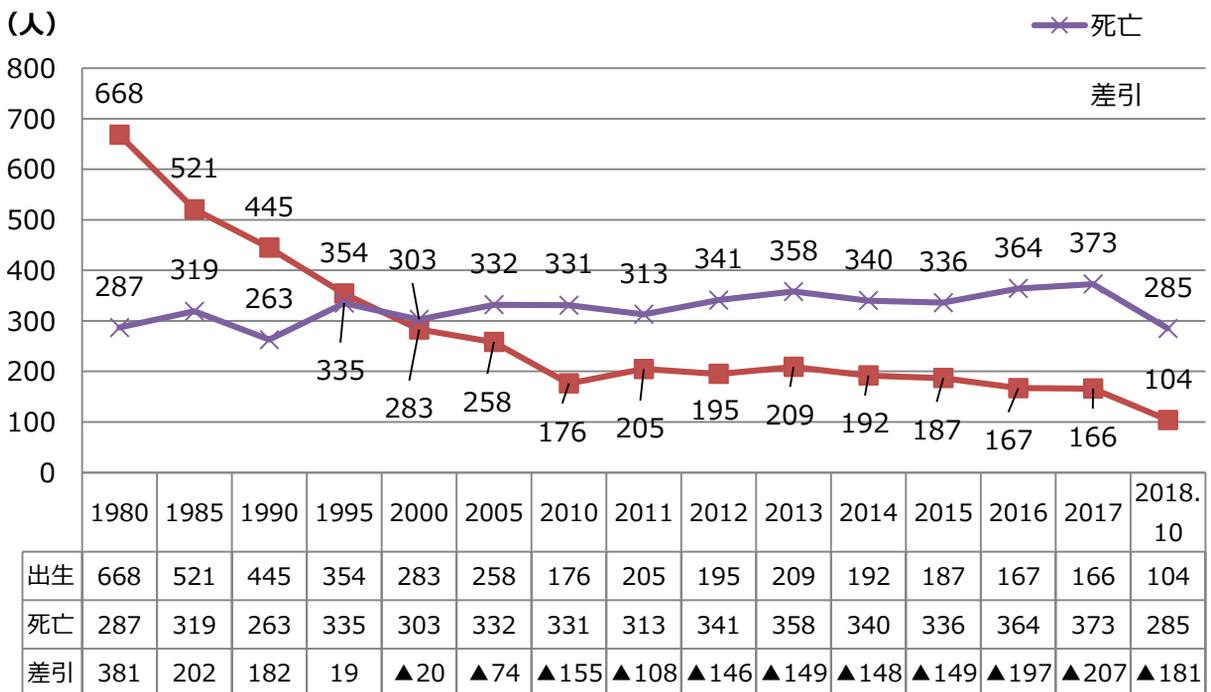
教育委員会



担当者

「子どもブックライフ応援事業講演会」では、大人気絵本『100かいだてのいえ』の作者 いわいとしお氏に来ていただき、図書館や学校において講演会を行い、ワークショップでは、100人の親子が参加し、オリジナルの「100かいだてのいえ」を完成させました。

自然動態の推移（出生・死亡）



資料：住民基本台帳

